



【南九州市 地域おこし協力隊募集】

お茶のまち南九州市で生産地と消費地を繋ぎ 新たな商流づくりに挑む人材！

南九州市の概要

鹿児島県南九州市は、県都・鹿児島市から車で約1時間、本土最南端に位置する人口約3万人のまちです。年間平均気温は約18℃と温暖で、山と海に囲まれた、のどかで自然豊かな環境が広がっています。

南九州市は、2007年に頬娃町、知覧町、川辺町の3町が合併して誕生しました。農業と観光が特に盛んで、中でも日本有数の茶産地として知られています。特に「知覧茶」は農林水産大臣賞などを数々受賞してきた銘茶です。令和6年産の荒茶生産量では、鹿児島県が長年首位だった静岡県を上回り、日本一となりました。当市は、鹿児島県内の荒茶生産量の約48%を占め、市町村単位で生産量・栽培面積とともに全国最大規模を誇っています。

また当市には、平和の尊さを今に伝える「知覧特攻平和会館」があります。太平洋戦争末期、本土最南端の陸軍特別攻撃隊の特攻基地が置かれ、特攻隊員が出撃した地であり、館内には特攻隊員の遺品や関係資料が展示されています。全国から多くの来館者が訪れる、当市を代表する施設です。このほか、江戸時代の町並みと庭園が残る知覧武家屋敷庭園群、伊能忠敬が「天下の絶景」と称賛したと伝えられる番所鼻自然公園、国の伝統的工芸品に指定されている川辺仏壇など、歴史と文化、自然を多く感じられる資源が数多くあります。

行政では、目指すべき将来都市像として「人と自然が共生する活気あふれる住みよいまち」を掲げ、地域特性を生かした取組を進めています。あわせて、新庁舎建設や県南薩地域振興局の再整備に伴う中心市街地の再形成など、持続可能なまちづくりに向けた各種施策を推進しています。



このような環境のもと、当市では茶産業の発展に向け、地域おこし協力隊を募集します。

地域課題の現状と求める人材

市の基幹産業であるお茶を取り巻く環境は、リーフ茶の消費の落ち込みが続く中、生産コストの上昇や労働力不足、生産者の高齢化など、厳しい状況が続いています。一方で、長年にわたる茶価低迷のなかにあって、今年度は例年にはない高値で推移するなど、生産意欲の向上につながる明るい兆しも見られています。

当市では、これまで茶園の基盤整備や乗用型機械化体制の導入、共同荒茶加工による低コスト化生産に取り組んできました。また、多品種栽培が行われていることに加え、今後は抹茶の原料となる碾茶や有機栽培茶の生産拡大も見込まれており、こうした取組により、国内外の茶業関係者から高い期待が寄せられる産地となっています。

今後、茶産地としての地位をさらに確立していくためには、生産体制の維持・強化に加えて、消費拡大につながる効果的なPRや新たな販路開拓に向けた取組が不可欠となっています。茶業を取り巻く環境は目まぐるしく変化していますが、その変化の中で、お茶の販路拡大に向けた可能性は大きく広がっています。

当市では、知覧茶の新しい価値を創出し、消費地と生産者を繋ぐ新たな商流づくりに取り組む地域おこし協力隊を募集します。募集する協力隊には、お茶を軸としたビジネスに挑戦し、隊員としての任期を卒業した後も地域に根差した活動を継続していただける方を求めていきます。

募集要領	
業務概要	<p>知覧茶の新たな商流づくりに取り組み、生産地と消費地との繋がりをコーディネートする業務。</p> <p>当初は南九州市茶業振興会のスタッフとして、茶業関係各所との関係構築に携わりつつ、段階的に知覧茶のナ力とソトを繋ぐ取り組みに移行し、任期終了後の事業展開を目指す。</p> <p>1年目：茶業の年間スケジュールを把握していただきため、南九州市茶業振興会のスタッフとして事務所に勤務。着任当初は、市HPの知覧茶ブランドサイトの運営やSNS等を活用した情報発信を軸としながら、茶業関係者との繋がりを拡げていく活動をしていただきます。</p> <p>2年目：知覧茶PRに関わる事業の企画・立案、運営を行います。隊員卒業後の自らの事業展開を考慮した活動も進めていただきます。</p> <p>3年目：茶業振興会や関係各所と連携し、消費地と生産者を繋ぐ新たな商流づくりに向けた取組を行います。地域おこし協力隊卒業を目前にした、自らの事業展開を検討してください。</p> <p>(任期後のイメージ)</p> <p>任期後のなりわいづくりのイメージは下記のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none">○観光客やバイヤーに対し、知覧茶の生産現場をアテンダントするコーディネート業務○国内外での知覧茶PRに関する委託業務○知覧茶を仕入れての販売業務○知覧茶生産者として就農

対象	<ul style="list-style-type: none"> ・申込みの時点で、生活の拠点として三大都市圏をはじめとする都市地域等(過疎、山村、離島、半島などの地域以外)に居住し住民登録をしている方を原則とし、任用後、南九州市内に生活の拠点を移し、住民票を異動できる方。 ・普通自動車運転免許を取得しており、自動車を有している方（購入予定可）。 ・基本的なパソコン操作（ワード・エクセル等）やSNSによる情報発信、リモート会議の設定やオンライン配信等のスキルを有する方。 ・心身ともに健康で地域になじむ意思があり、誠実に職務を行うことができる方。 ・地方公務員法第16条に規定する一般職員の欠格事項に該当しない方。 ・任期終了後、本市において起業・就業し、定住する意欲のある方。
募集人数	1名
勤務地	<p>南九州市 勤務先：南九州市茶業振興会（南九州市役所茶業課内） ※南九州市から、南九州市茶業振興会へ派遣する勤務形態となります。</p>
雇用形態・期間	<ul style="list-style-type: none"> ・南九州市の会計年度任用職員として市が任用します。 ・任用期間は、任用の日（令和8年2月中）から令和8年3月31日までとします。（但し、活動状況を勘案して任用の日から最長3年間を限度に再任する予定です。）
給与・賃金等	<ul style="list-style-type: none"> ・日額11,900円 ※参考月額（1年目）214,200円 ・期末・勤勉手当有 年2回（6月、12月）
勤務時間	<ul style="list-style-type: none"> ・月18日間（土日祝日勤務有） ・勤務時間：原則として8：30～16：30（7時間）



南九州市

Minamikyushu City

	<ul style="list-style-type: none">・時間外の勤務は振替対応とします。
待遇・福利厚生	<p>社会保険（雇用保険、健康保険、厚生年金）・労働保険</p> <ul style="list-style-type: none">・活動期間中の住居については、予算の範囲内で家賃の一部を市が負担します。・光熱水費等については、隊員負担とします。・活動する費用の一部（通信費、燃料費等）を市が負担します。・有給休暇有
申込受付期間	令和7年12月17日（水）から令和8年1月6日（火）
問い合わせ	南九州市役所企画課（担当：上野）までお問い合わせください。地域での暮らしや業務内容などの詳細は、担当部署にお取次させていただきます。
第1次選考	<p>【書類選考】</p> <p>応募書類を提出後、書類選考の上、令和8年1月9日（金）までに第1次選考合格者に電話もしくは文書にて通知します。</p>
応募書類	<p>【必要書類】</p> <p>履歴書及び職務経歴書、加えて「なぜ本事業に応募したのか」「着任した地でどのようなことに取り組みたいのか」などを任意様式で提出ください。（400字程度）</p> <p>【自己PR動画】</p> <p>自己紹介、動機、スキルと経験、ミッションに対するアプローチ、熱意等を3分～5分の動画でご提出ください。資料等を使用しても構いません。</p> <p>【動画提出先アドレス】ijyu@city.minamikyushu.lg.jp</p>
応募先	南九州市企画課移住定住促進係（担当：上野） 〒897-0392 鹿児島県南九州市知覧町郡6204 電話：0993-83-2511（内線2053）



南九州市

Minamikyushu City

	メールアドレス : ijyu@city.minamikyushu.lg.jp
第2次選考	<p>第1次選考合格者を対象に、下記日時にオンライン面接を行います。詳細については、別途ご連絡させていただきます。</p> <p>【オンライン面接日程】</p> <p>令和8年1月16日（金）13：30～15：30</p> <p>※うち、面接時間は30分程度を予定しています。</p>
最終結果	最終結果は、令和8年1月23日（金）までに電話もしくは文書にて対象者に通知いたします。